



第6回 ALSO プロバイダーコース In 関西医科大学



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians(AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。プロバイダーコースは二日間にわたり、筆記試験とマネキンによる実技試験が含まれています。プロバイダーコースを完了した際、参加者は3年間有効の認証を受けることができます。

産婦人科医や助産師のみならず救命救急医や麻酔科医など産科医療に関わる全てのプロバイダーの皆様に産科救急の基礎知識や対応についてのノウハウを提供することを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：関西医科大学産科学婦人科学

共催：NPO 法人周産期医療支援機構 (OPPIC)

一般財団法人 加多乃会

開催場所：関西医科大学 医学部棟3階 シミュレーションセンター

日時：令和7年1月12日(日)午後～、13日(月祝日)終日

定員：24名(公募あり)

参加費用：40,000 円

申込締切：令和6年11月9日（土）締切日以降の受付は一切行いません。

▶締め切り期限を変更いたしました

申込方法：QRコードに必要事項を入力してください。

なお、記入事項不備の場合は申込を受理できませんので、ご注意ください。



■参加申込み必要事項：

- ① 氏名（漢字）
- ② 氏名（ふりがな）
- ③ 氏名（ローマ字表記）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（研修医は「研修医」、専攻医は「専攻医（診療科、○年目）」と記入ください。）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください。修了証の送付先となります）
- ⑩ 電話番号（携帯電話：当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mail アドレス（携帯電話メールアドレスは不可。
事前学習履修の URL を案内するため、Gmail の場合は確実に容量の確保が必要です。
他人との共有アドレス、過去に ALSO 受講済の他人のメールアドレスの登録も出来ません。）
- ⑫ ALSO の応募回数（当大学と他施設の応募も含めた回数）
- ⑬ 現在お持ちの資格（NCPR、BLS、ACLS、JATEC、JPTEC など）

■同病院からの複数人の受講希望

受講人数の上限がありますので、受け入れしかねます。

可能であれば病院内で検討し、厳選して受講者申し込みをお願いいたします。

■受講前の e ラーニング

予習量が多くありますので、早めに受講するようご注意ください。

■当日の昼食

昼食購入場所が遠方のため、昼食はご持参いただくか、希望者には有料（700 円前後）で弁当を注文できます。受講決定のご連絡時に弁当注文希望の有無の確認をいたします。

【問合せ先】

関西医科大学附属病院 医療安全管理部 （担当：石倉）

[E-mail] anzen@hirakata.kmu.ac.jp